

泌尿器科に受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在泌尿器科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られた試料・情報を利用させていただきます。

ご自身の試料・情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、試料・情報の利用や他の研究機関への提供を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたの情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身の試料・情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

腹腔鏡下腎摘除術におけるリンパ節郭清の臨床的意義

●研究の目的

腹腔鏡下腎摘除術を受けられた患者さんを対象に、通常の診療で得られた試料・情報を収集・解析することにより、リンパ節摘出の有無と治療成績の関係について検討、予後を調査し、予後に影響を与える要因を探る研究です。

●対象となる患者さん

2023年7月1日～2026年3月末日までに腎細胞がんと診断された患者さんのうち、腹腔鏡下腎摘除術を受けられた患者さん

●研究予定期間：2026年6月16日※から2027年3月31日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

●研究機関の長：日本赤十字社和歌山医療センター 病院長 山下幸孝

●使用させていただく試料・情報

患者情報：性別、年齢、身長、体重、併存疾患、既往歴、腎細胞癌の診断日、手術日、手術術式、組織型および組織所見、最終観察日、転帰、転移再発の有無、術後治療の有無、パフォーマンスステータス（Karnofsky performance status）、臨床病期、診断時・術前の臨床検査項目（白血球数、ヘモグロビン値、血小板数、好中球数、リンパ球数、LDH値、ALP値、カルシウム値、アルブミン値、CRP値）、CT等の画像

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究に利用する試料・情報は、電子メールやインターネットを通じて、又は郵送やFAX等により共同で研究を実施している他の施設へ提供することもあります。患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

試料・情報の一部は、以下の外国にある第三者に提供される可能性があります、その場合でも患者さんを直接特定できる情報は削除されるため、個人を特定することはできません。

＜提供先の名称、所在する国名＞

- ・ 名称：
- ・ 国名：

＜当該外国における個人情報保護制度に関する情報＞

- ・ 制度の有無：
- ・ 概要：

＜提供先が講ずる個人情報保護の措置＞

・

●研究代表機関（情報管理責任者）

日本赤十字社和歌山医療センター

病院長 山下 幸孝

住所：和歌山市小松原通四丁目 20 番地

電話：073-422-4171

●研究事務局（本研究全般の窓口）

日本赤十字社和歌山医療センター 泌尿器科

研究責任者 伊藤 哲之

窓口担当者 柴崎 昇

住所：和歌山市小松原通四丁目 20 番地

電話：073-422-4171

●問い合わせ先（当院の連絡窓口）

日本赤十字社和歌山医療センター 泌尿器科

研究責任者 伊藤 哲之

窓口担当者 柴崎 昇

住所：和歌山市小松原通四丁目 20 番地

電話：073-422-4171